

目 次

1	家畜飼養状況	(ページ)
(1)	年次別家畜飼養戸数及び頭羽数の推移	1
(2)	過去5ヵ年間ににおける家畜飼養状況の推移	2
(3)	平成22年次行政区別家畜飼養頭羽数	3
(4)	京都市における畜産物の需要状況の推移	13
(5)	京都市内畜産物生産額の推移	14
(6)	地域別家畜飼養状況	14
2	家畜衛生防疫	
(1)	平成22年度家畜衛生防疫及び畜産環境対策指導実績	15
(2)	京都市内における過去5ヵ年間の家畜伝染病及び届出伝染病発生状況	15
(3)	平成22年度家畜衛生防疫事業実施表	16
(4)	平成22年度患畜診療内容	16
(5)	家畜法定伝染病の種類	17

内容についての御質問等は、京都市産業観光局農林振興室農業振興整備課 電話 075-222-3352 まで御連絡ください。

1.家畜飼養状況

(1) 年次別家畜飼養戸数及び頭羽数の推移

種別 年次	乳 牛	肉 用 牛 (役牛を含む)	馬	豚	山 羊	緬 羊	鶏	みつばち	自 給 飼 料		
									水田	畑	牧草地
11	6 戸 175 頭	10 戸 106 頭	10 戸 143 頭	7 戸 2,644 頭	3 戸 16 頭	4 戸 28 頭	26 戸 22,770 羽	3 戸 334 群	－a	12.2a	－a
12	6 168	11 153	10 140	6 1,975	2 17	4 26	23 20,835	3 338	－	－	－
13	5 129	11 129	10 136	6 842	2 23	4 18	24 20,285	3 333	－	－	－
14	5 151	9 97	10 141	5 756	2 23	4 14	29 23,930	2 330	－	－	－
15	5 136	9 103	10 141	5 937	2 15	3 16	29 23,930	3 312	－	－	－
16	5 127	10 110	10 130	5 1,568	1 14	2 12	22 20,423	4 309	－	－	－
17	4 95	8 67	11 173	5 1,937	1 14	2 6	28 19,674	5 230	2,989	－	－
18	4 89	5 60	12 161	2 22	2 15	3 6	30 20,082	3 204	－	－	－
19	4 73	3 41	12 153	3 32	3 8	2 4	35 17,909	7 210	－	－	－
20	3 48	3 70	12 157	3 39	4 27	3 8	29 17,843	6 192	－	－	－
21	3 48	3 74	11 164	3 66	4 20	5 16	27 16,921	9 199	－	－	－
22	3 48	3 59	11 170	3 56	6 35	5 17	24 18,302	27 249	－	－	－

(2) 過去5ヵ年間ににおける家畜飼養状況の推移

家 畜 飼 養 状 況

(京都市 平成22年2月1日)

(各年2月1日現在)

年次	種別	乳 牛			豚			鶏		
		戸 数	頭 数	一戸平均	戸 数	頭 数	一戸平均	戸 数	頭 数	一戸平均
18	実数	4	89	22.3	2	22	11.0	30	20,082	669.4
	(指数)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
19	実数	4	73	18.3	3	32	10.7	35	17,909	511.7
	(指数)	(100.0)	(82.0)	(82.1)	(150.0)	(145.5)	(97.3)	(116.7)	(89.2)	(76.4)
20	実数	3	48	16.0	3	39	13.0	29	17,843	615.3
	(指数)	(75.0)	(53.9)	(71.7)	(150.0)	(177.3)	(118.2)	(96.7)	(88.9)	(91.9)
21	実数	3	48	16.0	3	66	22.0	27	16,921	626.7
	(指数)	(75.0)	(53.9)	(71.7)	(150.0)	(300.0)	(200.0)	(90.0)	(84.3)	(93.6)
22	実数	3	48	16.0	3	56	18.7	24	18,302	762.6
	(指数)	(75.0)	(53.9)	(71.7)	(150.0)	(254.5)	(170.0)	(80.0)	(91.1)	(113.9)

- (1) 乳用牛（酪農）
乳用牛飼養戸数は3戸で前年と変わらず、飼養頭数48頭、及び1戸あたりの平均飼養頭数16頭も前年と変わっていない。
- (2) 豚（養豚）
豚の飼養戸数は3戸（すべて、検査・研究機関）で前年と変わらない。飼養頭数は56頭で前年より10頭減少し、1戸あたりの平均飼養頭数も18.7頭で前年より3.3頭減少している。
- (3) 鶏（養鶏）
鶏の飼養戸数は24戸で前年より3戸減少している。飼養羽数は18,302羽で前年より1,381羽増加し、1戸あたりの平均飼養羽数も762.6羽で前年より135.9羽増加している。

(3) 平成22年次行政区別家畜飼養頭羽数

(平成22年2月1日現在)

種別 行政区	乳牛	肉用牛 (役牛を含む)	馬	豚	鶏	みつばち	自給飼料		
							水田	畑	牧草地
北区	2戸 40頭	1戸 1頭	4戸 55頭	1戸 1頭	1戸 30羽	1戸 1群	—a	—a	—a
上京区	— —	— —	— —	— —	— —	1 4	—	—	—
左京区	— —	— —	4 54	2 16	12 6,139	5 18	—	—	—
山科区	— —	— —	— —	— —	— —	5 10	—	—	—
下京区	— —	— —	— —	— —	— —	2 5	—	—	—
南区	— —	— —	— —	— —	1 6,800	1 3	—	—	—
右京区	1 8	2 49	1 40	— —	3 334	6 16	—	—	—
西京区	— —	— —	1 3	— —	3 1,781	1 2	—	—	—
伏見区	— —	1 10	1 18	1 40	4 3,218	5 190	—	—	—
京都市計	3 48	3 59	11 170	3 56	24 18,302	27 249	—	—	—
京都府	90 5,690	118 6,887	25 357	25 17,052	833(注) 2,173,749	143 1,037	10,566	8,949	6,326
割合	3.3% 0.8%	2.5% 0.8%	44.0% 47.6%	12.0% 0.3%	2.9% 0.8%	18.9% 24.0%	0%	0%	0%

(注) 養鶏業以外の飼養者を含む。

飼養戸数及び飼養頭羽数

(第1表の1)

種別 行政区別	牛																																	
	乳 用 牛												肉 用 牛																					
	雌(ホルスタイン種)			雌 (その他)			種雄牛		頭数計	肥育頭数	乳用種	戸 数			繁 殖 牛				子牛	肥 育 牛					頭数計	戸 数					一貫経営の 頭数内訳			
	成 牛	育 成 牛	子 牛	成 牛	育 成 牛	子 牛	成 牛	育 成 牛				肥 育 戸 数	う ち 乳 用 種	成 牛	育 成 牛	種 雄 牛	計	肉 用 牛		乳 用 種	計	繁 殖	肥 育	一 貫		合 計	繁 殖	子 牛	肥 育					
北 区	30	10						40			2																							
右京区	8							8			1								4	5	14	26	49	49		1		1	2		2			
伏見区																	10						10				1	1		1				
計	38	10						48			3						10	4	5	14	26	49	59		1		2	3		3				

(注：乳用牛)

- 1 成牛とは、分娩したことのある牛（経産牛）。
- 2 育成牛とは、6ヶ月齢以上で分娩するまでの牛。
- 3 子牛とは、6ヶ月齢未満の牛。
- 4 種雄牛については、25ヶ月齢未満を育成牛とする。

(注：肉用牛)

- 1 成牛とは、16ヶ月齢以上の牛（ただし雌の肥育素牛は除く）。
- 2 育成牛とは、6ヶ月齢以上、16ヶ月齢未満の牛。
- 3 子牛とは、6ヶ月齢未満の牛。
- 4 雄の肥育牛は去勢に入れる。
- 5 肥育牛欄の去は去勢牛。
- 6 戸数欄の肉は和牛等の肉用牛，乳はホルスタイン種等の乳用種。

(第1表の2)

行政 区 別	種 別	豚																															
		繁殖豚																子豚			肥育豚			総 頭 数 計	戸数計				一貫経営の頭数内訳				
		純粋種										雑種						頭 数 計	純 粋	雑 種	頭 数 計	純 粋	雑 種		頭 数 計	総 頭 数 計	繁 殖	肥 育	一 貫	合 計	繁 殖	子 豚	肥 育
		ランドレース (L)		大ヨークシャー (W)		ハンブシャー (H)		デューロック (D)		その他		♂	♀	うち LW(WL)		うち ハイブリッド豚																	
		♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀			♂	♀	♂	♀																
左京区										2	3	11	(2)	(2)	(1)	(9)	16								16	2			2				
伏見区																			10	10			30	30	40		1		1				
計										2	3	11	(2)	(2)	(1)	(9)	16		10	10			30	30	56	2	1		3				

(注) 1 繁殖豚の「その他」についてはL、W、H、D、以外の純粋種。
2 繁殖豚には育成豚を含める。
3 繁殖豚の雑種の項のLW(WL)及びハイブリッド豚の頭数は、雑種の内数とする。
 (参考 ①ハイボア ②デカルブ ③ケンボロー ④バブコップ ⑤ウォールス ⑥SPF豚 ⑦京都ボーク ⑧他)
4 子豚は、4ヶ月齢未満の豚。
5 肥育豚は、4ヶ月齢以上で出荷までの豚。
6 戸数は、繁殖、肥育、一貫は重複させない。
7 一貫経営の頭数内訳は、全体の内数とする。

(第1表の3)

行政区別	種別	鶏																				
		種 鶏							採 卵 鶏								ブ ロ イ ラ ー			総羽数計	総戸数計	
		卵 用 鶏			ブ ロ イ ラ ー			羽数計	戸数計	成 鶏	うち 国産鶏	育 成	うち 国産鶏	羽数計	うち 国産鶏	戸 数	うち 国産鶏	羽 数	戸 数			年間出荷羽数
		鶏 種	羽 数	戸 数	鶏 種	羽 数	戸 数															
北 区									20	(20)			20	(20)	1	(1)	10	1	10	30	1	
左京区									2,524	(2,524)	930	(930)	3,454	(3,454)	7	(7)	2,685	6	1,910	6,139	12	
南 区									5,800	(5,800)	1,000	(1,000)	6,800	(6,800)	1	(1)				6,800	1	
右京区									334	(334)			334	(334)	3	(3)				334	3	
西京区	白レグ	334	1	京地どり	147	1	481	1	900	(900)			900	(900)	2	(2)	400	1	3,500	1,781	3	
	ナゴヤ																					
	ロート																					
	ブリモス																					
	ゴードン																					
伏見区									2,918	(2,918)	300	(300)	3,218	(3,218)	4	(4)				3,218	4	
計		334	1		147	1	481	1	12,496	(12,496)	2,230	(2,230)	14,726	(14,726)	18	(18)	3,095	8	5,420	18,302	24	

- (注) 1 種鶏には、鶏種（品種名又は銘柄）を記入。
2 採卵鶏の成鶏とは、180日齢以上のにわとり。育成鶏は180日齢未満のにわとり。
3 採卵鶏の欄に、国産鶏羽数、国産鶏飼養戸数を内数として（ ）内に記入。
4 ブロイラーの羽数には、 $\text{常時飼養羽数} = \frac{\text{年間出荷羽数}}{\text{回 転 率}}$
5 同一飼養者が複数の種別のにわとりを飼養していることがあるため、種別戸数の和と戸数計及び総戸数計とは必ずしも一致しない。

(第1表の4)

種 別 行政 区 別	緬羊					山羊					馬				ロバ		ポニー		みつばち		マガモ		アヒル・アイ ガモ	
	め す	お す	頭 数 計	品 種	戸 数	め す	お す	頭 数 計	品 種	戸 数	種 馬	種 馬 以 外	頭 数	戸 数	頭 数	戸 数	頭 数	戸 数	群 数	戸 数	羽 数	戸 数	羽 数	戸 数
北 区												55	55	4			6	2	1	1				
上京区																			4	1				
左京区	2	6	8	サフォーク コリデール	2	8	6	14	ガーネン トカラ	3		54	54	4	1	1	1	1	18	5	14	2	4	2
山科区																	1	1	10	5			3	2
下京区																			5	2				
南 区																			3	1			15	2
右京区	3	2	5	サフォーク 等	2	5	6	11	トカラ 雑	2		40	40	1			2	1	16	6			1	1
西京区	3	1	4	雑	1	10		10	雑	1		3	3	1	3	1	2	1	2	1			10	1
伏見区												18	18	1			5	1	190	5			3	1
計	8	9	17		5	23	12	35		6		170	170	11	4	2	17	7	249	27	14	2	36	9

(注) 1 種馬とは、繁殖を目的に飼養する雌雄馬。

2 種馬以外とは、乗馬、競争用繁殖以外の目的で飼養する雌雄馬。

種 別 行政 区 別	フランスガモ		がちょう		七面鳥		きじ		ほろほろ鳥		鳥骨鶏		イノシシ		ミニブタ		うさぎ		実験用 マウス		実験用 ラット	
	羽 数	戸 数	羽 数	戸 数	羽 数	戸 数	羽 数	戸 数	羽 数	戸 数	羽 数	戸 数	頭 数	戸 数	頭 数	戸 数	頭 数	戸 数	匹 数	戸 数	匹 数	戸 数
北 区											50	3					1	1				
上京区																						
左京区			4	1			3	1			46	4	14	1	4	2	14	1	2,098	8	276	4
山科区							4	1			19	4										
下京区																						
南 区											50	4										
右京区											208	12					4	2				
西京区	2	1	4	1	4	1					32	5			3	1	50	1				
伏見区									6	1	69	8										
計	2	1	8	2	4	1	7	2	6	1	474	40	14	1	7	3	69	5	2,098	8	276	4

(第1表の5) 自給飼料

種 別 行政区別	飼料作物			飼 料 作 物 作 付 面 積 (a)								種目別飼料作物作付面積 (a)										放牧利用山林原野地 (ha)	(参考) 地力増進物						
	作付戸数											冬(秋)作				夏作				永年作	作 付 戸 数		面 積 (a)						
	耕 種 農 家	畜 産 農 家	計	田				畑	牧草地		計	うち畜産農 家作付面積	グ ラ ス	イ タ リ ア ン ラ イ	青 刈 り 麦 類	飼 料 用 根 菜 類	そ の 他	青 刈 り とうもろこし	ソ ル ガ ム	青 刈 り ヒ エ			そ の 他	永 年 牧 草	とうもろこし	ソ ル ガ ム	れ ん げ	ク ロ ー バ	計
				転 作	裏 作	小 計	う ら 借 地		個 人	共 有																			
山科区																								1		7			7
南区																								5		54			54
右京区																								1		10			10
西京区																								12		138			138
伏見区																								13		124			124
計																								32		333			333

(第2表の1) 規模別飼養戸数および頭羽数

種別 行政区別	規模別戸数及び頭数	牛																									
		乳用牛								肉用牛																	
		飼養規模							飼養頭数	繁殖牛					肥育牛（肉専用種）							肥育牛（乳用種肥育牛）					
		1	10	15	20	30	40	50		飼養規模					飼養規模							飼養規模					
		1 9 頭	10 14 頭	15 19 頭	20 29 頭	30 39 頭	40 49 頭	50 頭以上	戸数計	1 4 頭	5 9 頭	10 19 頭	20 頭以上	戸数計	1 4 頭	5 9 頭	10 19 頭	20 49 頭	50 99 頭	100 頭以上	戸数計	1 9 頭	10 19 頭	20 49 頭	50 199 頭	200 頭以上	戸数計
北 区	戸数			1	1				2																		2
	頭数			19	21				40																		40
左京区	戸数																										
	頭数																										
右京区	戸数	1							1						1	1					2			1			1
	頭数	8							8						2	7					9			40			40
伏見区	戸数																										
	頭数																										
計	戸数	1		1	1				3						1	1					2			1			1
	頭数	8		19	21				48						2	7					9			40			40

- (注) 1 乳用牛及び肉用牛（繁殖牛）の規模別頭数には、子牛及び種雄牛は含まない。
2 同一飼養者が複数の種別の牛を飼養していることがあるため、種別戸数の和と総飼養戸数とは必ずしも一致しない。

(第2表の2)

種別 行政区別	規模別戸数及び頭数	豚																		
		繁殖豚（子取り用雌豚）								肥育豚								総飼養戸数	総飼養頭数	
		飼養規模								飼養頭数	飼養規模									
		1～5頭	6～10頭	11～20頭	21～30頭	31～50頭	51頭以上	戸数計	20頭以下		21～50頭	51～100頭	101～500頭	501～1,000頭	1,001頭以上	戸数計				
左京区	戸数	1		1				2										2		
	頭数	2		11					13										13	
伏見区	戸数									1						1		1		
	頭数									30							30		30	
計	戸数	1		1				2		1						1		3		
	頭数	2		11					13		30						30		43	

(注) 豚の規模別頭数には、子豚及び種雄豚は含まない。

(第2表の3)

種別 行政区別	規模別戸数及び羽数	鶏														
		採 卵 鶏								ブ ロ イ ラ ー					総飼養戸数	総飼養羽数
		飼 養 規 模							飼養羽数	飼 養 規 模						
		100 羽 以下	101～ 300 羽	301～ 1, 000 羽	1, 001～ 5, 000 羽	5, 001～ 10, 000 羽	10, 001 羽 以上	戸数計		1, 000 羽 以下	1, 001～ 5, 000 羽	5, 001 羽 以上	戸数計			
北 区	戸 数	1						1	1				1	1		
	羽 数	20						20	10				10		30	
左京区	戸 数	4	1	1	1			7	5	1			6	12		
	羽 数	224	150	400	1, 750			2, 524	535	2, 150			2, 685		5, 209	
南 区	戸 数				1			1						1		
	羽 数				5, 800			5, 800							5, 800	
右京区	戸 数	1	2					3						3		
	羽 数	50	284					334							334	
西京区	戸 数			2				2	1				1	2		
	羽 数			900				900	400				400		1, 300	
伏見区	戸 数	3			1			4						4		
	羽 数	218			2, 700			2, 918							2, 918	
計	戸 数	9	3	3	3			18	7	1			8	23		
	羽 数	512	434	1, 300	10, 250			12, 496	945	2, 150			3, 095		15, 591	

- (注) 1 採卵鶏の規模別羽数には、育成鶏を含まない。
2 ブロイラーの規模別羽数には、特種鶏（京地どり、京赤地どり等の肉用鶏羽数）を含む。
3 同一飼養者が両種別（採卵鶏及びブロイラー）ともに飼養していることがあるため、戸数計の和と総飼養戸数とは必ずしも一致しない。

(4) 京都市における畜産物の需要状況の推移

(単位 t—精肉換算 ・%)

年次 畜産物名	牛 肉			豚 肉			鶏 肉			肉 類 計			牛 乳			鶏 卵		
	生産量	需要量	自給率	生産量	需要量	自給率	生産量	需要量	自給率	生産量	需要量	自給率	生産量	需要量	自給率	生産量	需要量	自給率
12	29	9,832	0.3	152	8,943	1.7	26	8,061	0.3	207	26,836	0.8	822	75,933	1.1	248	23,982	1.0
13	26	8,936	0.3	182	8,129	2.2	31	7,706	0.4	239	24,771	1.0	963	71,922	1.3	291	22,978	1.3
14	26	7,162	0.4	171	8,220	2.1	32	7,829	0.4	229	23,211	1.0	867	71,090	1.2	287	20,505	1.4
15	26	7,043	0.4	288	9,393	3.1	16	8,302	0.2	331	24,738	1.3	810	78,508	1.0	281	22,503	1.2
16	18	7,286	0.2	356	9,343	3.8	13	8,400	0.2	388	25,028	1.6	606	79,123	0.8	278	21,868	1.3
17	17	6,464	0.3	4	8,992	0.0	20	7,658	0.3	41	23,114	0.2	567	78,390	0.7	263	20,714	1.3
18	13	7,588	0.2	6	9,098	0.1	18	7,915	0.2	36	24,601	0.1	465	70,768	0.7	234	24,292	1.0
19	16	6,492	0.2	7	9,719	0.1	20	8,876	0.2	43	25,087	0.2	306	63,900	0.5	224	20,552	1.1
20	17	6,826	0.2	9	11,129	0.1	23	11,277	0.2	49	29,232	0.2	306	62,951	0.5	214	21,973	1.0
21	14	6,928	0.2	7	11,557	0.1	22	10,573	0.2	44	29,057	0.2	306	64,520	0.5	225	21,556	1.0

(5) 京都市内畜産物生産額の推移

(単位 千円―枝肉換算)

年 畜産物名	15	16	17	18	19	20	21
牛肉	43,526	34,482	28,702	22,317	25,262	23,009	17,373
豚肉	146,255	199,584	2,341	3,510	4,498	5,866	4,019
鶏肉	1,630	1,072	1,455	1,289	1,670	2,182	2,739
牛乳	78,590	59,048	55,319	45,374	29,957	33,935	34,211
鶏卵	42,148	49,266	52,166	41,703	37,432	43,532	39,429
計	312,149	343,452	139,983	114,193	98,819	108,524	97,771

(6) 地域別家畜飼養状況

(平成 22. 2. 1 現在)

		乳牛	豚	鶏	地域別の分布 (%)
市街化 区 域	戸数	1	3	5	9 (30)
	頭数	8	56	10,430	
農 振 区 域	戸数	—	—	15	15 (50)
	頭数	—	—	5,492	
その他 区 域	戸数	2	—	4	6 (20)
	頭数	40	—	2,380	
京都市 合 計	戸数	3	3	24	30 (100)
	頭数	48	56	18,302	

2. 家 畜 衛 生 防 疫

(1) 平成22年度家畜衛生防疫及び畜産環境対策指導実績

	家 畜 別	事 業 内 容	頭羽数	件数
予 防 注 射	牛	イ バ ラ キ 病	-	-
		牛 伝 染 性 鼻 気 管 炎	14	1
		三 種 混 合	-	-
	豚	豚 コ レ ラ	-	-
		豚 丹 毒	-	-
		流 行 性 脳 炎	-	-
検 査	鶏	ニ ュ ー カ ッ ス ル 病	20,000	3
	牛	結 核 病	40	3
		ブ ル セ ラ 病	40	3
		肝 て つ	-	-
	豚	牛 サ ル モ ネ ラ	-	-
		豚 コ レ ラ	-	-
		豚 丹 毒	-	-
		オ ー エ ス キ ー 病	-	-
		豚 流 行 性 下 痢 症	-	-
		豚 ト キ ソ プ ラ ズ マ	-	-
		萎 縮 性 鼻 炎	-	-
	鶏	ニ ュ ー カ ッ ス ル 病	-	-
		家 き ん サ ル モ ネ ラ 感 染 症	769	3
		呼 吸 器 性 マ イ コ プ ラ ズ マ 病	-	-
	馬	伝 染 性 貧 血	163	12
	みつばち	腐 そ 病	71	6
	飼料	製 造 業 者 立 入	-	-
投 薬	みつばち	バ ロ ア 病	2	1
家 畜 衛 生 ・ 環 境 対 策	乳 牛	酪農牛衛生・環境対策指導		17
	肉 牛	肉用牛衛生・環境対策指導		7
	豚	養豚衛生・環境対策指導		0
	鶏	養鶏衛生・環境対策指導		229
	馬	馬インフルエンザ対策指導		0
	各 家 畜	患 畜 診 療		6

(2) 京都市内における過去5ヵ年間の家畜伝染病及び届出伝染病発生状況

年度	伝染病名	家畜の 種 類	発生頭数	発見場所 (飼育場所)
18	豚丹毒	豚	3頭	南区 (三重県) 2頭 南区 (亀岡市) 1頭
	牛白血病	牛	1頭	南区 (兵庫県) 1頭
19	豚丹毒	豚	36頭	南区 (亀岡市) 20頭 南区 (三重県) 16頭
	豚赤痢	豚	10頭	南区 (三重県) 10頭
	サルモネラ症	豚	3頭	南区 (南丹市) 3頭
20	牛白血病	牛	1頭	南区 (南丹市) 1頭
	豚丹毒	豚	99頭	南区 (亀岡市) 98頭 南区 (南丹市) 1頭
	豚赤痢	豚	2頭	南区 (三重県) 2頭
21	牛白血病	牛	1頭	南区 (長野県) 1頭
	豚丹毒	豚	84頭	南区 (亀岡市) 72頭 南区 (福知山市) 6頭
	レプトスピラ症	犬	2頭	南区 (南丹市) 1頭 南区 (大阪府) 1頭
22	牛白血病	牛	1頭	南区 (三重県) 4頭 伏見区 (京都市) 1頭
	家きんサルモネラ感染症	鶏	3羽	伏見区 (宇治市) 1頭
	豚丹毒	豚	51頭	南区 (鹿児島県) 1頭
22	牛白血病	牛	4頭	西京区 (西京区) 3羽
				左京区 (左京区) 1羽
				南区 (亀岡市) 44頭
				南区 (福知山市) 6頭
				南区 (南丹市) 1頭
				南区 (綾部市) 1頭
22				南区 (佐賀県) 1頭
				南区 (兵庫県) 1頭
				南区 (京丹波町) 1頭

(3) 平成22年度家畜衛生防疫事業実施表

事業内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成23年 1月	2月	3月
牛異常産3種混合予防注射												
イバラキ病予防注射												
牛伝染性鼻気管炎予防注射							○					
牛結核病検査												○
牛ブルセラ病検査												○
牛肝てつ検査												
豚コレラ予防注射												
豚丹毒予防注射												
豚流行性脳炎予防注射												
繁殖豚衛生検査												
家きんサルモネラ感染症検査				○	○				○			
鶏衛生検査												
馬伝染性貧血検査	○					○						○
みつばち腐そ病検査				○	○							
みつばちバロア病投薬				○								
畜産農家巡回指導	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
患畜診療							○		○			

(4) 平成22年度患畜診療内容

疾患名	頭羽数
伝染性疾患	6
呼吸器系疾患	
消化器系疾患	
泌尿器系疾患	
皮膚疾患	
寄生虫疾患	
外科的疾患	
その他の疾患	
計	6

(5) 家畜法定伝染病の種類 (26 疾病)

(平成 23 年 3 月 31 日現在)

家畜の伝染性疾病	対 象 家 畜
牛疫	牛, 水牛 めん羊, 山羊, 豚, しか, いのしし
牛肺疫	牛, 水牛 しか
口蹄疫	牛, 水牛 めん羊, 山羊, 豚, しか, いのしし
流行性脳炎	牛, 水牛, 馬, めん羊, 山羊, 豚, しか, いのしし
狂犬病	牛, 水牛, 馬, めん羊, 山羊, 豚, しか, いのしし
水泡性口炎	牛, 水牛, 馬, 豚, しか, いのしし
リフトバレー熱	牛, 水牛, めん羊, 山羊, しか
炭疽	牛, 水牛, 馬, めん羊, 山羊, 豚, しか, いのしし
出血性敗血症	牛, 水牛 めん羊, 山羊, 豚, しか, いのしし
ブルセラ病	牛, 水牛 めん羊, 山羊, 豚, しか, いのしし
結核病	牛, 水牛 山羊, しか
ヨーネ病	牛, 水牛 めん羊, 山羊, しか
ピロプラズマ病 (注 1) (省令で定める病原体に限る)	牛, 水牛, 馬, しか
アナプラズマ病 (注 2) (省令で定める病原体に限る)	牛, 水牛 しか
伝達性海綿状脳症	牛, 水牛 めん羊, 山羊, しか
鼻疽	馬
馬伝染性貧血	馬
アフリカ馬疫	馬
アフリカ豚コレラ	豚, いのしし
豚コレラ	豚, いのしし
豚水泡病	豚, いのしし
家きんコレラ	鶏, あひる, うずら, 七面鳥
高病原性鳥インフルエンザ	鶏, あひる, うずら, 七面鳥, きじ, だちょう, ほろほろ鳥
ニューカッスル病	鶏, あひる, うずら, 七面鳥
家きんサルモネラ感染症 (注 3) (省令で定める病原体に限る)	鶏, あひる, うずら, 七面鳥
腐そ病	みつばち

注 1) パベシア・ビゲミナ, パベシア・ボビス, パベシア・エクイ, パベシア・カバリ, タイレリア・パルバ, タイレリア・アヌラタ

注 2) アナプラズマ・マージナーレ

注 3) サルモネラ・プロラム, サルモネラ・ガリナルム